

8部

卒業と
資格・免許状
取得のために

1 // 平成27年度(2015年)9月卒業希望の方へ

●卒業試験の受験について

本年9月に卒業を希望する方で、2月までの「卒業試験」に合格していない方は5・6・7月のいずれかの科目修了試験の際に「卒業試験」を受験してください。

ただし「卒業研究」提出予定者は「卒業試験」受験の必要はありません。

●9月卒業判定について

『試験・スクーリング 情報ブック2015』p.31～32, 37, 66～67記載のとおり、①レポート提出期限は7月末が目安、②8月末までに受講する科目について、別レポートの利用も提出期限（ただし、どんなに遅くとも8月末必着）までは認められる、③8月スクーリング受講科目の別レポート以外のレポートは原則として7月末、遅くとも8月末までに提出などと条件が変更となりました。

しかし、レポートは結果が出るまでに約1カ月お時間がかかりますので、8月に提出したレポートが再提出になると、最終卒業判定日に卒業要件を満たすことが難しくなる可能性があります。

そのため、レポート提出期限、科目修了試験、スクーリング受講期限など「学習計画の目安」を基準に学習計画を立て、卒業間近に焦ることのないよう余裕を持って学習を進めてください。

- ・通常のスクーリングについては8月末までは受講可で、9月のスクーリングは卒業要件に関係しない場合のみ受講できることが原則であることなどについては、『情報ブック2015』4部p.66～67記載のとおりです。
- ・オンデマンド・スクーリングについては『情報ブック2015』3部p.58・60のとおり、9月卒業希望者には受講を推奨しないものがありま

す。早めに受講するよう学習計画をたててください。

●9月卒業者の卒業日について

卒業判定手続きの厳格化により、9月卒業者の最終卒業判定日は9月末とこれまでより遅くなります。また、9月卒業者は全員が10月上旬に卒業判定会議で承認されて卒業正式承認となり、9月末にさかのぼって卒業となります。そのため、9月卒業者へは10月上旬の判定会議日まで卒業証書を送付できなくなります。ご了承ください。

2 / 平成27年度(2016年)3月卒業希望の方へ

●卒業試験 受験について

来年3月に卒業を希望する方で、現時点で「卒業試験」に合格していない方は、今年9月以降9・10・12・1月のいずれかの科目修了試験の際に「卒業試験」を受験してください。

ただし「卒業研究」提出予定者は「卒業試験」受験の必要はありません。

●卒業研究 申込について

「卒業研究」受講希望者は『レポート課題集2015C（心理専門編）』をよく読んで、「卒業研究 申込用紙」に必要事項を記載して4/5までに申込みを行ってください。

●卒業判定について

情報ブック p. 31～32, 37に記載のとおり、最終卒業判定日（3月卒業希望者は3/20）までに、卒業要件単位を満たした方が卒業可能となります。ただし、3月卒業希望者が卒業式への出席を希望する場合、第3回卒業判定日（3/5）までに、卒業要件単位を満たしている必要がございます。

また、レポート返却や科目修了試験・スクーリング試験結果発送までには約1カ月お時間がかかります。そのため、最終卒業判定日に間に合うよう、レポート提出期限や科目修了試験、スクーリング受講期限など「学習計画の目安」を基準に学習計画を立て、卒業間近に焦ることのないよう余裕を持って学習を進めてください。

オンデマンド・スクーリングについては『情報ブック2015』3部p. 58・61のとおり、3月卒業希望者には受講を推奨しないものがあります。早めに受講するよう学習計画をたててください。

通常のスクーリングについては2/20までは受講可で、3月のスクーリングは卒業要件に関係しない場合のみ受講できることが原則であることなどについては、『情報ブック2015』4部p. 67記載のとおりです。

3 社会福祉士 取得希望の方へ

来年度実習を行う方には、必要に応じて個別にご連絡しておりますので、必ずお読みになり、ご不明な点などは実習係にお問い合わせください。

国家試験対策講座・講義のご案内は本冊子p. 80～83をご参照ください。

1 発送物のご案内

実習審査結果通知（全員） 3/10発送済

実習内諾通知 実習先からの書類が整い次第発送

「★■演習B」「◆演習II」スクーリング受講許可証（5～6月開催分）

（3/15判定分）3/25発送予定・（4/15判定分）4/25発送予定

「★■演習C」結果通知（2月開催分） 3/3発送済

「★■社福実習指導B-1+演習C-1」「◆実習指導（事前）」スクーリング受講許可証

（4月開催分）3/25発送予定（5月開催分）4/10発送予定

「◆実習指導」スクーリング申込用紙 2/27発送済

社福（現場）実習費納入依頼書 4/10発送予定（納入期限5/10）

2 「★■演習A」「◆演習I」申込みについて

注）来年度に実習を希望する方（3年次編入学の新入生を含む）は、今回申込まないと、来年度の実習は受講できません。

申込方法：本冊子巻末「★■社会福祉援助技術演習A・◆演習Iスクーリング申込ハガキ」の提出。

※第2希望にも必ず○をつけてください（第1希望と同日不可）。守られていない場合、申込みは無効となります。

申込締切：5/31 必着

受講判定日：5/31・6/15・6/30(受講条件の達成状況を判定)

※希望の会場・日程で受講したい場合は、5/31の判定で条件を達成された方が有利です。

受講条件：『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』p.136参照。

日程・会場：詳細は『試験・スクーリング 情報ブック2015』を参照。

※仙台会場は仙台駅東口キャンパスとなります。

3 「★■演習B」「◆演習II」受講希望の方へ

5～6月に開講のスクーリング申込み受付けは、3/15で終了しました。

次回のスクーリング申込み：9/15締切（8月発行予定の『With』でご案内）

4 「体験学習・次年度実習ガイダンス」の受講について《重要》

今年9/15締切の実習申込み（平成28年度実習）を行うためには、平成25年度以降の「体験学習・実習ガイダンス」を受講している必要があります。受講が必要な方は、下記要領でお申込みください。

対象者：平成25年度までに「★■演習A・◆演習I」スクーリング、および「体験学習・次年度実習ガイダンス」を受講済みの方。

申込方法：書面（FAX、Email、郵送等）に「体験学習・実習ガイダンス」受講希望と明記のうえ①学籍番号、②氏名、③受講希望日を、通信教育部実習係宛てに提出。

※受講希望日は、『試験・スクーリング 情報ブック2015』にて「★■社会福祉援助技術演習A・◆演習I」を参照（開講日9/15以前）。2日目の最終コマがガイダンスとなります。

※『実習の手引き 第1分冊』の「内容確認書」の提出にて代替可能。ご希望の場合、書面にてお問い合わせください。

5 「★■演習C」申込みについて

（実習免除者・科目履修生の実習希望者用）

【4年次以上の実習免除者で27年度卒業を目指される方】

平成27年度のいずれの日程をご希望いただいても結構です。

【4年次以上に在籍し28年度科目等履修生での実習を希望している方】

平成28年1月末までに「★■演習C」の単位修得が必要です。詳細は、『学習の手引き』4章Ⅲ 2「科目等履修生への再入学」をご参照ください（変更点「10月生の出願締切」：10月20日→9月上旬）。

※スクーリング申込みは、前号『With』105号を参照してください。

※実習申込みは本年9/1～9/15に行ってください。



6 「★■実習指導B-1+演習C-1」「★■実習指導B-2」「◆実習指導(事前①)」申込について

指定の申込用紙を下記申込締切日までに通信教育部実習係宛てにご提出ください。

申込締切日 4月受講希望→3/20 5・6月受講希望→4/1

4 精神保健福祉士 取得希望の方へ

◆★：旧カリキュラム（平成23年度以前入学者）

■：新カリキュラム（平成24年度以降入学者）

精神保健福祉士関連メールアドレス：psw@tfu-mail.tfu.ac.jp

【誤植訂正とお詫び】

以下の4項目について誤植・変更がありましたのでお詫びのうえ訂正いたします。

1) 『With』105号 p. 60 「◆★精神保健福祉援助実習」事前指導ならびに事後指導の受講申込用紙について

【誤】 申込用紙を3月上旬に対象者に直接郵送。

【正】 『With』106号巻末様式を使用（大学からは郵送しません）。

※本冊子「3 「◆★精保実習」(H27. 7/1～12/25) 受講予定の方へ」の項参照。

2) 『With』105号の p. 63 「●7 「■精保演習C（実習免除者用）」受講希望の方へ」の【条件9】②

【誤】 ～の6科目のうち4科目の単位修得。残り2科目すべてのレポート提出。

【正】～の6科目のうち3科目の単位修得。残り3科目すべてのレポート提出。

なお、平成24年度以降入学者から適用の新カリキュラムに係る平成27年3月末より後の期日の各条件については、平成27年度4月入学生は入学時に配付される『学習の手引き2015』 p. 134～136 「■受講の流れ」または『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』の同項 p. 170～172、平成24～26年度入学者も『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』の同項の各条件が適用となります。演習・実習指導の受講に係る諸課題ならびに提出期日については3月中旬に配付される『試験・スクーリング 情報ブック2015』 p. 45～48を参照してください。

3) 『With』105号の巻末の精保演習・実習指導スクーリング受講希望届の課題提出期日

①◆★精保演習6/27・28受講者の2単位めレポート提出締切日

【誤】7/28(火) → 【正】7/29(水)

②■精保演習C-1+実習指導B-1（精保実習B事前指導）の実習計画（案）初回提出締切日

5/16・17 【誤】4/15(水) → 【正】4/22(水)

6/6・7 【誤】5/7(木) → 【正】5/13(水)

③■精保演習C（実習免除者用）2単位めレポート提出締切日

【誤】6/20(土) → 【正】6/17(水)

※上記を含む演習・実習指導の課題提出締切日は、『試験・スクーリング 情報ブック2015』の1部を参照。

4) 平成24年度以降の入学者（新カリキュラム）に配付された『学習の手引き』の「精神保健福祉士国家試験受験資格取得に関する指定科目」表中の「基礎科目履修」の指定科目の標記(*)について

『学習の手引き2012』 p.114, 『同2013』 p.118, 『同2014』 p.129, 『同2015』 p.132の上記の表中の「基礎科目履修」の*の記載に誤りがありました。

基礎科目に該当する正しい本学開講科目は、①「医学一般」②「福祉心理学」③「福祉社会学」④「社会福祉原論（職業指導を含む）」⑤「地域福祉論」⑥「社会保障論」⑦「公的扶助論」⑧「福祉行財政と福祉計画」⑨「保健医療サービス論」⑩「福祉法学」⑪「障害者福祉論」⑫「精神保健福祉援助技術総論Ⅰ」⑬「精神保健福祉援助演習A」の13科目です。①②③は1科目の選択履修が認められています（『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』 p.169の「精神保健福祉士国家試験受験資格取得に関する指定科目」の正しい表を参照）。

1 発送物のご案内

- ◆◆「精保演習」受講許可通知 6・7月受講希望者 4/30発送予定
- ◆◆「精保実習事前・事後指導」受講許可通知 7/1~12/25 ◆◆精保実習」受講予定者 4/15発送予定
- ◆◆■精保実習費納入依頼書 平成27年度精保実習受講対象者 4/15発送予定（納入期限5/10）
- ◆◆■「実習受入内諾通知書（写し）」・「実習日程カレンダー」
平成27年度「◆◆精保実習」「■精保実習A・B」受講予定者 内諾が
取れた方に順次発送
- 「精保演習B」成績結果通知 3/7・8受講者 4/15発送予定
- 『精保実習B課題ノート』・「精保実習B計画(案)」・「個人記録」・「誓約書」・「健康診断書」・「実習先までの交通アクセス」の各様式 平成27年度「■精保実習B」受講予定者 精保演習B-2+実習指導A-2受講時（1/24・25または3/7・8）に配付済み（上記対象者で配付され

ていない方は精保実習係宛にご連絡ください)

- 「精保実習B事前指導(精保演習C-1・実習指導B-1)」受講許可通知 平成27年度「■精保実習B」受講予定者 4/15発送予定

◎以下ご案内の演習・実習指導の会場は仙台のみとなります。開講時間や受講に伴う各種課題の提出締切日は今後の『With』や3月中旬に配付される『試験・スクーリング 情報ブック2015』p.45~48を参照ください。

【平成23年度以前入学者・旧カリキュラム】

2 「◆★精保演習」受講希望の方へ

「◆★精保演習」の申込みは3/15で締切りました。4/15の受講判定後、4/30に受講許可通知(クラス通知)を送付します(「◆★精保演習」は「■精保演習A」との合同開講となり、これに伴い時間数が7コマから8コマに増えます)。

3 「◆★精保実習」(H27.7/1~12/25) 受講予定の方へ

本冊子巻末の「スクーリング受講希望届」にて4/1必着で「精保実習事前・事後指導」の申込みを行ってください。9月末に卒業希望の方は、7/1~8/15までに実習を終え、9/5・6の事後指導の受講が必要です。

社会福祉士の実習と精保実習の同年度受講を希望する方は、6月第4週~8月第2週までに先に社福実習を24日間行い、8月または9月に同実習指導を受講した後、10月以降に精保実習を24日間行ってください。

また、両実習の事前指導にあたる「社会福祉援助技術実習指導B(B-1)+演習C(C-1)」「社会福祉援助技術実習指導B(B-2)」と「精

保実習事前指導」の申込みに際しては、受講日が重ならないようご注意ください（両申込用紙の余白に同年度実習である旨を明記してください）。

実習受入の内諾を得た方から順次「実習受入内諾通知書（写し）」と「実習日程カレンダー」を送付しています。同封の指示に従い実習日程調整を行ってください（実習日程は2カ月内に12日+12日の2分割までを認めています）。内諾通知書に記載された実習先で「実習計画（案）」を作成し、事前指導開講日ごとに指定された期日までに初回提出を行ってください。

【平成24年度以降入学者・新カリキュラム】

（実習受講者・実習免除者共通）

4 「■精保演習A」受講希望者の方へ

平成27年度「■精保演習A」受講希望の方は、本冊子巻末の「スクーリング受講希望届」にて4/30必着で申込みを行ってください。今期申込を含む以後の演習・実習等の受講申込受理条件ならびに受講条件は、平成27年度4月入学生は入学時に配付される『学習の手引き2015』p.134～136「■受講の流れ」「演習・実習指導・実習受講条件」または『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』の同項p.170～172、平成24～26年度入学者も『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』の同項の各条件が適用となります。5/31期日の「■精保演習A」受講申込受理条件【条件1】の達成を目指して計画的に学習を進めてください。

（実習受講者）

5 「■精保実習A」（H27.10/1～H28.2/15）受講予定の方へ

昨年11月末に「■精保実習A」受講申込みを行った在学生ならびに平成27年度4月生3年次編入入学者で当年度「■精保実習A」の受講希望者は、

前項4の「■精保演習A」と「■精保演習B（B-1）+実習指導A（A-1）」（■精保実習A事前指導）を本冊子巻末の様式にて4/30必着で申込んでください。

なお、今年度「■精保実習A」を受講希望で4/30締切りの「■精保演習A」の申込みができる方は、平成26年度10月入学ならびに平成27年度4月入学の3年次編入学者で出願時に「入学前・精保実習A希望届」を提出された方のみが対象となります。平成26年度4月以前入学の在学学生は昨年12月または1月の「■精保演習A」を受講済みであることが必須となります（『With』102号p.83「4 ■精保演習A」（今年度12・1月開講）受講希望の方へ、『With』103号p.78・79「4 ■精保演習A」（12月・H27.1月開講）受講希望の方へ」参照）。

現在、実習受入の調整を行っており、実習受入の内諾を得た方から順次「実習受入内諾通知書（写し）」と「実習日程カレンダー」を送付しています。同封の指示に従い実習日程調整を行ってください（実習日程は2カ月内に7日+8日の2分割までを認めています）。内諾通知書に記載された実習先で「実習計画（案）」を作成してください。

前項3と同様、平成26年度以前入学者で、社会福祉士の実習と精保実習の同年度受講を希望する方は、6月第4週～8月第2週までに先に社会福祉士の実習を24日間行い、9月上旬に同実習指導を受講した後、10月以降に精保士の実習を8日間[※]行ってください。

※平成24年4月以降入学で、平成21年度以降に「社会福祉援助技術実習（相談援助実習）」を履修した方は、精神保健福祉士の「■精保実習A」（福祉施設実習）は8日間（60時間）とすることが可能です。

前項4同様、平成27年度以降に申込み演習・実習等の受講申込受理条件ならびに受講条件は、『学習の手引き2015』p.134～136「■受講の流れ」または『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』の同項p.170～172が適用されます。

6 「■精保実習B」(H27. 7 / 1 ~12 / 25) 受講希望の方へ

対象者には精保演習B - 2 + 実習指導A - 2 受講時 (1 / 24・25または3 / 7・8) に『精保実習B課題ノート』・「精保実習B計画(案)」・「個人記録」・「誓約書」・「健康診断書」・「実習先までの交通アクセス」・「実習先への配慮希望」の各様式を配付済みです。「■精保演習C (C - 1) + 実習指導B (B - 1)」(■精保実習B事前指導)のクラス通知に従い、各種提出物を所定の期日または受講日当日に提出してください。

現在、実習受入の調整を行っており、実習受入の内諾を得た方から順次「実習受入内諾通知書(写し)」と「実習日程カレンダー」を送付しています。同封の指示に従い実習日程調整を行ってください(実習日程は原則として土日を除き12日間連続のみを認めています)。内諾通知書に記載された実習先で「実習計画(案)」を作成してください。

(実習免除者)

7 平成27年度4月生新入生の方へ

平成27年度4月生3年次編入学者で最短2年間での資格取得・卒業を目指す実習免除の方は、前項4に従い4 / 30までに「■精保演習A」を、11 / 30までに「■精保演習B」の受講申込みを行ってください(11 / 30の「■精保演習B」の受講申込み手続きについては10月下旬発行の『With』111号で案内予定)。

11 / 30締切で「■精保演習A・B」を同時に申込み、12月または1月に「■精保演習A」、2月に「■精保演習B」を受講することも可能です。その後、同年度の2 / 29締切で「■精保演習C」を申込み、平成28年5月に受講する流れとなります。上記の各申込みを逃すと在籍期間の延長が必至となりますので各種条件の達成等、計画的に学習に取り組まれてください。

また「■精保演習B」（2／6・7予定）「■精保演習C」（5／14・15予定）は開講日が1回しかないためスケジュールの調整にご留意ください。

8 平成24～26年度入学の方へ

平成27年度以降に「■精保演習A・B・C」の受講を申込み実習免除の方の受講申込受理条件ならびに受講条件は、すべて『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』p.170～172の「■受講の流れ」「演習・実習指導・実習受講条件」が適用されます。

5 国家試験対策講座（社福・精保） 「特講・社福5・6・7」のご案内

※下記特講科目の受講希望者は全て本冊子巻末「申込用紙」の提出が必要（履修登録済みの方も）。

※単位修得を希望しない場合、履修登録せずに無料で受講可能（在籍者のみ）。

※来年1月に社会福祉士・精神保健福祉士国家試験を受験する方は、是非全員お申込みの上、受講してください。

1 「特講・社会福祉学5（社会福祉士国家試験対策講座）」 「特講・社会福祉学6（精神保健福祉士国家試験対策講座A）」

受講方法：R（スクーリングは開講しません。）

内容：大学より発送される模擬小テストに解答し、返送する。

※発送は7～12月の毎月1回全6回（5回以上の提出で単位修得）。

※1回あたりの問題数→「特講・社福5」57問、「特講・社福6」54問。

※解答用紙はマークシート方式。

※「TFUオンデマンド」上では解答はできません。

※「特講・社会福祉学5」と「特講・社会福祉学6」は同時に受講できません（送付する冊子には両方の問題・解答が掲載されるので、一方を履修すれば、もう一方の問題へ自主的に取り組むことは可能）。

※講義概要は『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』p. 270～272・273～275を参照。

申込締切：6/20

申込方法：「申込用紙」（本冊子巻末）の提出。

※既に履修登録済みの方も、申込用紙の提出が必要です。

※単位修得を希望する場合、6/20までに履修登録を済ませていること（6月の追加履修登録を利用する方も6/20までに手続きを完了していること）。

※単位修得が不要な場合、履修登録しなくても受講可能。

【本年9月末に卒業希望の方へ】

※受講可能ですが単位修得は不可です。

※模擬小テストは卒業後の10～12月も発送します。

【本年3月末に卒業する方・既に卒業している方へ】

※現金書留封筒に、受講料7,000円と「申込用紙」（本冊子巻末）を同封のうえ申込みください。

2 「特講・社会福祉学7（精神保健福祉士国家試験対策講座B）」スクーリング

受講方法：S（スクーリング受講必須）

内容：講義形式で主に精保国試の専門科目を中心に解説します（『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』p. 276～277参照）。

開講日（会場）：10/3・4（仙台：本学）

申込締切・申込方法：前項「特講・社福5・6」に同じ。

6

国家試験対策講義(社福・精保) のご案内

「特講・社会福祉学5・6・7」とは別に、講義形式の国家試験対策講義を下記の要領で数回実施予定です。内容として、受験対策のポイントや方法、会場模擬試験等を予定しています(卒業生も受講可)。

※詳細は、平成28年1月の国家試験受験対象者(実習受講予定者・実習免除者で演習C申込済者)に郵送でご案内します。受講希望する方で4/15までに届かない場合は通信教育部国家試験受験対策係宛て(Email: goukaku@tfu-mail.tfu.ac.jp)にご連絡ください。

平成27年度「社会福祉士・精神保健福祉士国家試験対策講義」

●第1回「受験勉強準備編」 4/29(水・祝)

受講料：無料

内容：受験勉強方法ガイダンス

会場(予定)：仙台(仙台駅東口キャンパス)

札幌(かでの2・7)

東京(主婦会館プラザエフ)

●第2回「共通科目編」 7/4(土)・5(日)予定

受講料：2日間4,000円 1日のみ2,000円

内容：共通11科目の解法の要点と解説。

会場：仙台(キャンパス未定)

●第3回「専門科目編」 8/22(土)・23(日)予定

受講料：2日間4,000円 1日のみ2,000円

内容：社会福祉士と精神保健福祉士に分かれて専門科目を解説。

①社会福祉士 専門科目8科目

②精神保健福祉士 専門科目6科目

会場：仙台（キャンパス未定）

●第4回「全国模試」 10月24日(土)予定

内容：日本社会福祉士養成校協会・日本精神保健福祉士養成校協会主催の全国統一模擬試験の会場試験を実施（日程が合わない場合は在宅受験も可能）。

会場：仙台（キャンパス未定）

●第5回「最終確認編」 11/21(土)・22日(日)予定

内容：試験直前対策。

会場：仙台（キャンパス未定）

7 教職免許状 取得希望の方へ

- 教職免許状取得希望者は平成29年度までに実習を終えてください
- 高等学校福祉科免許状取得のための「介護実習事前事後指導」スクーリング受講希望者は、今年7/18～20と来年7/16～18の2回のうちのいずれか1回を受講してください。今年7月分の申込みは次号の『With』で案内します。
- 高等学校福祉科免許状取得のための「教育実習事前事後指導」スクーリングは、今年1月～4月に学習計画を立案・提出し、受講希望を提出した方のみが受講できます（4月生は今年度分履修カルテも4/25までに提出が必要です）。受講希望者は、自身が提出した計画にそって学習を進めてください。なお、受講条件の18科目の単位修得は若干緩和します。
- 特別支援学校免許状取得希望者（実習受講者）『学習の手引き』3章や『レポート課題集2015D（特別支援編）』『障害者教育実習の事前・事後指導』『障害者教育実習』をよく読み、学習計画をたててください。10

月以降の実習希望者は8/1・2の事前指導を受けるための受講条件を7/9までに満たすようにしてください。

●免許状取得見込証明書の発行 教員採用試験を受験予定で、「免許状取得見込証明書」の発行を希望する場合の基準は下記のとおりです。

・本年3月までに教育実習事前指導受講済の方

→ 原則として、申請があれば発行します。

・それ以外の方

→ レポートを1通以上提出したうえで、「免許状取得見込証明書」の発行申請時に、来年3月末までに免許状取得に必要な単位修得ができる学習計画書を提出し、認められれば発行します。学習計画書は『学習の手引き』6章の書式を参考に、科目ごとにレポート提出・科目修了試験受験・スクーリング受講などの予定を記入してください。障害者教育実習が必要な方は、8/1・2の実習事前指導スクーリングを受講できる条件を満たすような学習計画を立ててください。

8 幼保特例講座受講の方へ

●2015年度新入生の方へ

(1) 『With』について

幼保特例講座は『With』も毎号送られますが、科目等履修生で受講する方とくに重要なのは下記のページです。

・3部 科目修了試験のご案内

・受験希望者は巻末ハガキでのお申込みをお忘れなく。

・受験科目のレポート提出期限は試験申込締切日必着です。

・「TFUオンデマンド」上でレポート解答の場合は申込締切日までに合格が必要です。

・ 8部（または7部など） 幼保特例講座 受講の方へ

また、保育士資格取得希望者は6月号（『With』108号※第1期入学者へ送られた『幼保特例講座 科目ガイド』では109号となっておりますが、108号でのご案内となります）で8月のスクーリング（「乳児保育」＝必須、「相談支援」＝希望者のみ）のご案内をいたします。受講希望者は『With』108号発行後、6/30までにスクーリングの申込みをお願いいたします。

なお、レポートや『幼保特例講座 科目ガイド』の修正も『With』でのご案内いたします。

(2) 『試験・スクーリング 情報ブック2015』について

3月下旬または入学時に送付されます。特に「2部 科目修了試験」と「6部 会場案内」が大切になります。なお、レポートを郵送で提出する方は「1部 通信教育部カレンダー」に記載の「レポート受付日」を目安に努力してみてください。

(3) 入学許可時に送付されたものをご確認ください

幼保特例講座を科目等履修生で受講する方には下記の冊子を送付しています。

① 『学習の手引き 2015』（p.108～114からお読みください）

② 『幼保特例講座 科目ガイド』（レポート提出上の留意点も記載）

※ 『幼保特例講座 科目ガイド 保育士資格取得科目』について、2月18日入学許可書類送付者は、以下のとおり訂正いたします。

・ 「相談支援」および「乳児保育」の8月スクーリング申込案内『With』掲載号

誤：『With』109号 → 正：『With』108号でのご案内となります。

・ 「乳児保育」12月のスクーリング申込案内『With』掲載号

誤：『With』111号 → 正：『With』110号でのご案内となります。

(4) 入金後に送付されたものをご確認ください

- ・履修登録科目と教科書が書かれた用紙（保管ください）
- ・履修登録科目のレポート
- ・履修登録科目の教科書

不足があれば、到着後10日以内にお申し出ください。

学生証と氏名バーコードシール、および「履修状況表web閲覧システム」ID・パスワードは、入学許可通知に同封の手紙に記載の日以降にお送りいたします。

●webレポートの評価登録について（在籍者の方へ）

(1) 4月生の方へ

幼保特例講座webレポートの成績管理システムへの成績登録は、科目修了試験申込締切日より3日以内に行います。

なお、4月生の方はレポートの提出期限が2月末ですので、2月末でwebレポートも一旦配信を停止いたしました。2月上旬にお送りした書類を使用して、4月10日までに継続手続き（履修登録用紙・継続申込書・宅急便宛名用紙を送付）と、4月20日までに学費の納入をいただいた方に、平成27年度履修登録科目について4月1日以降配信を再開します。

学費の納入確認が4月1日以降となる方は、学費の納入が確認できてから2週間程度で配信を再開いたします。

(2) 10月生の方へ

今回の成績登録は、3月末までの解答について4月1日（または3日以内）に行います。

その次の成績登録は、平成27年度第1回科目修了試験の申込締切日（4月22日）より3日以内に行います。

10年生の方のレポート提出期限は8月末までですので、webレポートの配信も8月末で一旦停止いたします。それにともない、8月末までの解答についての成績登録を9月1日に行います。継続手続きをされた科目に

については、学費納入後に10月1日以降配信を再開します。